

スズメノハコベ

Microcarpaea minima (J.König ex Retz.) Merr.

ゴマノハグサ科

石川県カテゴリー 絶滅危惧Ⅰ類

国カテゴリー 絶滅危惧Ⅱ類

選定理由

生育地が限られており、個体数も少ない。(現況:R-)

形態

茎は細長く長さ5~10cm。葉は小さく長さ3~5mm。花はほとんど柄がなく葉腋につき、淡紅色で長さ2mm。萼は5浅裂してやや開出する。蒴果は萼に包まれる。

国内分布

本州(関東以西)、四国、九州、沖縄。

県内分布

内浦区、中能登区。

生態など

1年草、花期は7~10月。

生育環境

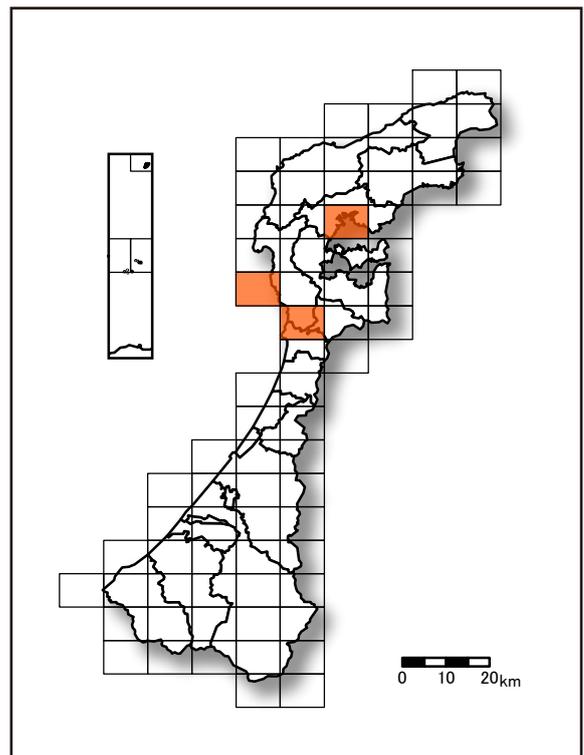
湿地。

危険要因

農薬汚染、管理放棄、自然遷移。



小野ふみゑ・2004年9月25日・羽咋市



県内の分布